

学校だより



平成27年2月27日

横浜市立二谷小学校
校長 渡邊 文子

今年度をふりかえって

学校長 渡邊文子

校庭の桜の花芽が少しずつ膨らみ始め、春を待つときになりました。

先日の卒業を祝う音楽会には多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。たくさんの方々を前にして子どもたちは緊張したようですが、練習の成果を十分に発揮していました。お祝いや感謝の言葉を聞いている6年生の表情が晴れやかで、卒業に向かっていちだんと気持ちを高めていることが伝わってきました。いよいよ卒業の月。頼もしく優しい6年生の卒業を、学校中でお祝いしたいと思います。

さて、17日に行った学校説明会では、今年度の取組やアンケート結果等についてご報告をしました。その時にご報告した話題の中から今年度の成果として2点をご紹介します。

ゲストティーチャーによる体験の充実

今年度は、授業にゲストティーチャーをお招きし、子どもたちが本物とであう体験を増やしました。中央市場の方を招いての授業、劇団四季の俳優さんを招いての美しい日本語教室、落語家さんを招いての授業、アーティストを招いてのクレヨンづくり、プロバスケットボールの選手によるバスケットボール授業、マリノスによるサッカーと食育の学習、消防団の皆様による社会科学習。また、地域のお店、工場の方々、保健師さんや薬剤師さん、神奈川警察署スクールサポーターの皆様にも学習の中で多くのお力添えをいただきました。このような第一線でご活躍の方々とお出会う体験は、子どもたちの実感を伴う学びにつながっています。来年は110周年です。地域の皆様を「まちの先生」としてお迎えして、さらに学習を深めていきたいと考えています。

読書活動の活性化

今年度は、学校図書館の貸出冊数が1月の時点で既に昨年の倍になりました。国語科授業での読書活動、学校司書による環境整備、花ねむの会や図書室ボランティアの皆様のご協力の賜物です。読書は学力向上に関わるものです。来年もさらに読書が身近なものとなるように取り組んでまいります。

また、私からお伝えしたことは、次の2点です。

- ・ 来年の創立110周年の取組は、既に実施している教育活動を工夫しながら行います。また、飲食を伴う祝賀会は実施せず記念式を行います。
- ・ 4年生の宿泊体験学習の場所を28年度を目途として変更するために、27年度はその準備を進めます。

今年度の振り返りをもとに、さらに来年度の教育活動が充実するように取り組んでまいります。今年度も保護者・地域の皆様には多大なご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。